**【****宮津市】
1人1台端末の利活用に係る計画**

# １　1人1台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

　本市がこれまで取り組んできた「明日の宮津を創り上げる人間性豊かな子どもの育成」を踏まえ、児童生徒の学力向上を引き続き推進する。

　目標として、「質の高い学力の充実・向上」を目指し、その一つとして、ICTを活用した新たな教材やアプリを導入し、学習意欲の喚起、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す。

# ２　GIGA第1期の総括

 （１）経緯と現状
　宮津市では、GIGAスクール構想に基づき、以下スケジュールで各種対応を進めてきました。
　　令和2年度：全児童生徒にタブレット端末を配布し、各学校の無線環境を整備

令和3年度：タブレット端末の使用開始。タブレット端末持ち帰り開始

令和4年度：Wi-Fi環境がない家庭向けにモバイルルータの貸し出し~~を~~開始

（２）ICT施策の実施内容

　学力向上を図る主な取り組みとして、ICTを活用した算数学び定着サポーターを2名配置し、小学校算数科におけるICTを効果的に活用した学力の定着と向上を図るため、各小学校に派遣した。一人一人の児童が自己の能力等に応じた個別最適な学びを受けられるよう授業中の個別指導やICT活用の個別学習ドリルを用いた個別支援を行っている。

授業観や児童観の転換を図るための研修を行い、学校改善、授業改善が推進された。

（３）課題

　・1人1台端末の一層の活用が求められる。
・学習支援ツールの活用による協働学習の一層の推進が求められる。
・児童生徒のICT活用力・プログラミング的思考・情報モラルの育成が求められる。

　　・教員のICT指導力の向上が求められる。

# ３　1人1台端末の利活用方策

　学びの選択肢の一つとして、GIGAスクール構想による「1人1台タブレット端末」の日常的な活用を引き続き進め、個別最適な学びを具現化する。

　学習支援ツールの積極的活用を進めており、個々の情報収集や情報整理に留まらず、グループや集団による意見交換等、協働学習のさらなる推進を目指す。また、教員が自ら課題設定をして探求する研究チームの充実を図る。その中で、授業改善と一体的にICTの効果的な活用について研究を深め、各学校への横展開を推進する。合わせて、児童生徒の情報活用能力の育成を図る。